

# パーソナルコンピュータ

PX 010K402C84

取扱説明書



# 安全上のご注意

ご使用前に、この「安全上のご注意」と「ご使用上のお願い」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

本書をお読みにになった後は、本機のそばなど、いつも手元に置いてご使用ください。




本書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、お買い求めいただいた製品を安全に正しくお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

その表示と図記号の意味は次のようになっています。

内容をよく理解してから本文をお読みください。




お子様がお使いになるときは、保護者の方が取扱説明書の中身をお読みにになり、正しい使い方をご指導ください。

## 表示の意味

 <b>危険</b>	誤った取り扱いをすると、人が死亡する、または重傷を負う危険が差しせまって発生する可能性があることを示しています。
 <b>警告</b>	誤った取り扱いをすると、人が死亡する、または重傷を負う可能性のあることを示しています。
 <b>注意</b>	誤った取り扱いをすると、人が傷害*1を負う可能性、または物的損害*2のみが発生する可能性のあることを示しています。

- \*1：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電などをさす。  
\*2：物的損害とは、家屋・家財、および家畜・ペットにかかわる拡大損害をさす。

## 図記号の意味

	この図記号は危険（警告、注意含む）を促す事項を示しています。具体的な警告内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。
	この図記号はしてはいけない行為（禁止事項）を示しています。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。
	この図記号は必ずしてほしい行為（強制事項）を示しています。具体的な強制内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。

## めんせきじこう 免責事項について

地震、および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

本製品の使用、または使用不能から生ずる付随的な損害（事業利益の損失、事業の中断、記憶内容の変化、消失など）に関して、当社は一切責任を負いません。

取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

# ⚠ 危険

## バッテリーパックについて

バッテリーパックを火の中へ投げ入れたり、加熱したりしないこと

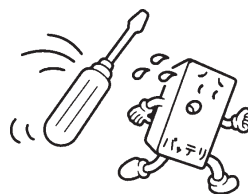
破裂、発火させる原因となります。



禁止

バッテリーパックを分解・改造しないこと

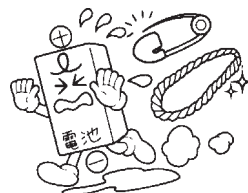
破裂、発火させる原因となります。



禁止

バッテリーパックの電極の(+)と(-)を針金などの金属で接続しないこと。また、金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管しないこと

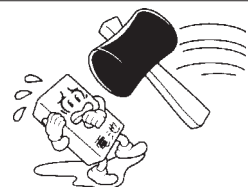
電極がショートすると、発熱、破裂、発火させる原因となります。バッテリーパックを持ち運ぶときや保管するときは、電極が金属に触れないように、ビニールなどで包んでください。



禁止

バッテリーパックにクギを刺したり、カナヅチでたたいたり、踏みつけたりしないこと

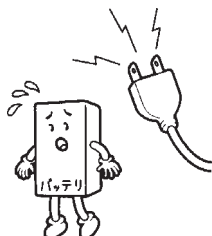
電極がショートすると、発熱、破裂、発火させる原因となります。



禁止

バッテリーパックを指定された充電方法以外で充電しないこと

破裂、発火させる原因となります。



禁止

# 警告

## 本体の取り扱いについて

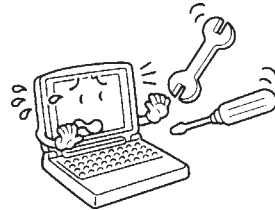
もし、異常な臭いがしたり、異常音がしたり、過熱、発煙したときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜くこと  
そのまま使用すると、火災、故障のおそれがあります。  
お買い求めの販売店または東芝PC集中修理センタに点検を依頼してください。



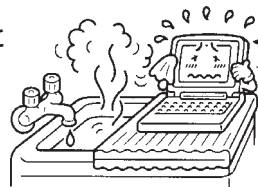
コップ、花瓶など、液体の入った容器を上  
にのせたり、近くに置かないこと  
液体がこぼれて内部に入ると、火災・感電のおそれがあります。  
もし、液体が内部に入ったときは、電源を切り、プラグを抜いて、お買い求めの販売店または東芝PC集中修理センタに点検を依頼してください。



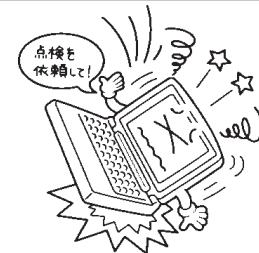
分解・改造・修理しないこと  
火災、感電、ケガのおそれがあります。  
修理は、お買い求めの販売店または東芝PC集中修理センタに依頼してください。  
本製品を分解した場合、保証やその他のサービスは受けられません。



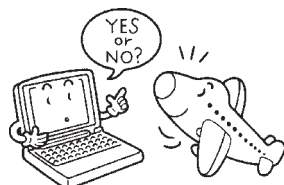
ふる場など、水がかかったり、湿気の多いと  
ころに置かないこと  
感電のおそれがあります。



もし、落としたり、強い衝撃を与えたときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜くこと  
そのまま使用すると、火災、故障のおそれがあります。  
お買い求めの販売店または東芝PC集中修理センタに点検を依頼してください。



航空機内で使用するときには航空会社の指示に  
従うこと  
指示を従わず使用すると、運行装置に影響を与え、事故につながるおそれがあります。



## 警告

### 本体の取り扱いについて

キーボードを長時間使用して、身体の一部に不快感や痛みを感じたときは、すぐに使用をやめて休息すること

キーボードを長時間使い続けると、腕や手首が痛くなることがあります。

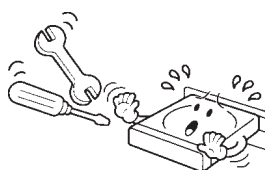
万一、休息しても不快感や痛みが取れない場合は、医師の診察を受けてください。



強制

CD-ROM装置部分はサービスマン以外の方は絶対に分解しないこと

内部にレーザー光線が使用されており、万一、分解または不適切な使用、修理などがありますと、人体への悪影響（目の痛みなど）をおよぼすおそれがあります。

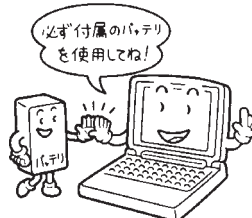


分解禁止

### バッテリーについて

バッテリーは必ず本体付属の製品を使用すること。また寿命などで交換する場合は、指定の製品を使用すること

指定以外の製品は、電圧の端子や極性が異なることがあるため、火災、破裂、発煙のおそれがあります。

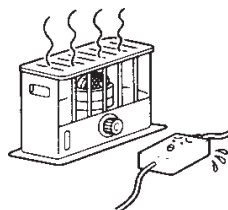


強制

### 電源コード、ACアダプタの取り扱いについて

通電中のACアダプタにふとんをかけたり、暖房器具の近くやホットカーペットの上に置かないこと

火災、故障のおそれがあります。

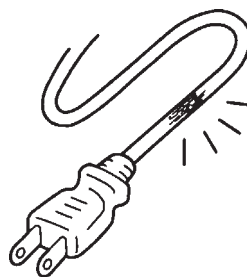


禁止

電源コードを取り扱うときは次の点を守ること

- ・傷つけない ・加工しない ・強く曲げない
- ・クギやステーブルで固定しない
- ・ねじらない ・引っ張らない ・物を乗せない
- ・熱器具を近づけない
- ・余ったコードを束ねない
- ・机、家具などを乗せてつぶさない
- ・ドアにはさまない ・加熱しない
- ・コードをつぎ足さない

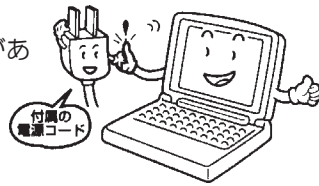
守らないと、火災、感電のおそれがあります。もし、電源コードが傷ついたときは、お買い求めの販売店、または東芝PC集中修理センタに点検を依頼してください。



禁止

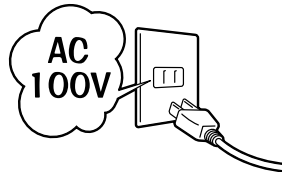
# 警告

電源コードは、本体付属品を使用すること  
それ以外の電源コードを使用すると、火災のおそれがあります。



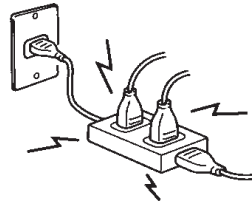
強制

電源プラグはAC100Vコンセントに差し込むこと  
それ以外のコンセントに差し込むと、火災のおそれがあります。



強制

コンセントや配線器具の定格をこえる使い方をしないこと  
タコ足配線などで定格をこえると、火災、感電のおそれがあります。



禁止

電源プラグやA C アダプタの刃および刃の取り付け面にほこりが付着している場合は、電源を切り、電源プラグを抜いてから乾いた布などで清掃すること

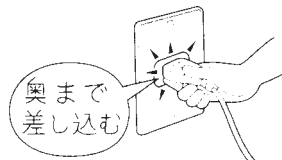
そのまま使用すると、火災、感電のおそれがあります。  
長時間使用しないときはコンセントから抜き、ホコリが付着しないように保管してください。



強制

電源プラグは、コンセントの奥まで確実に差し込むこと

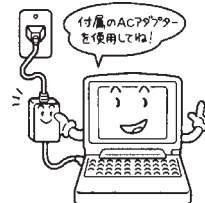
確実に差し込んでいないと、火災、感電のおそれがあります。



強制

必ず本体付属のACアダプタを使用すること

本製品付属以外のACアダプタを使用すると、電圧や(+) (－)の極性が異なることがあるため、火災、破裂、発煙のおそれがあります。



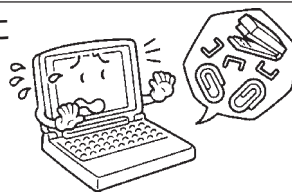
強制

# ⚠ 注意

## 本体の取り扱いについて

ステーブル、クリップなどの金属類を内部に入れないこと

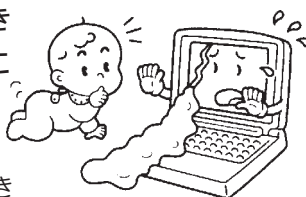
ショートし、発煙、発火のおそれがあります。



禁止

画面が破損し、液晶（液体）がもれたときは、液晶を吸い込んだり、飲んだりしないこと。また、液晶にふれないこと

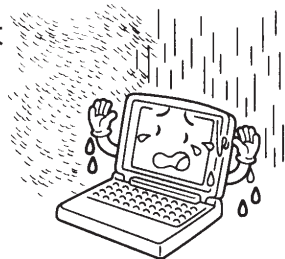
中毒を起こしたり、皮膚がかぶれるおそれがあります。万一口に入ってしまった場合は、アルコールなどでふき取り、水洗いしてください。目に入ってしまった場合は、すぐ流水で洗ってください。



接触禁止

雨、きりなどが直接入り込むような場所では使用しないこと

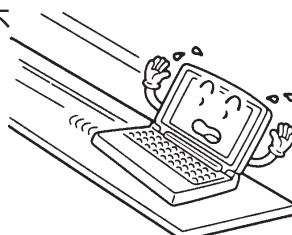
雨、きりが付着して、火災、感電のおそれがあります。



禁止

ぐらついた台の上、かたむいたところなど不安定な場所に置かないこと

落ちたり、たおれたりしてケガするおそれがあります。



禁止

ひざの上で長時間使用しないこと

長時間使用すると本体の底面が熱くなり、低温やけどのおそれがあります。

肌の弱い方は、特にご注意ください。



禁止

アプリケーションソフトの動作中に電源を切らないこと

データ消失のおそれがあります。



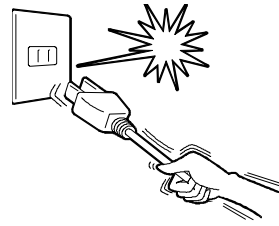
禁止



## ⚠️ 注意

電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを引っ張らないこと

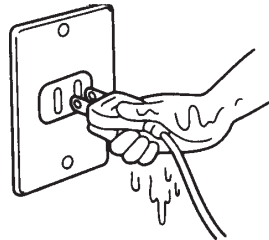
電源コードを引っ張ると、コードが傷つき、火災、感電のおそれがあります。



禁止

ぬれた手で、電源コードのプラグを抜き差ししないこと

感電のおそれがあります。



禁止

通電中のACアダプタに長時間ふれないこと

長時間皮膚がふれたままになっていると、低温やけどのおそれがあります。

肌の弱い方は、特にご注意ください。



禁止

充電機能が著しく低下した場合や、バッテリーのなくなったことによる警告メッセージが表示された場合は使い続けないこと

そのまま使い続けると、本体内の記憶内容がこわれるおそれがあります。手順に従いバッテリーの交換をしてください。



禁止

バッテリーパックを捨てるときは、ショート防止のために、電極に絶縁テープをはり、地方自治体の条例や規則に従うこと

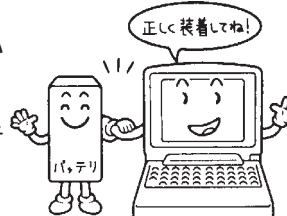
そのままの状態ですると、破壊、発火のおそれがあります。



注意

バッテリーパックを本体に取り付けるときは、しっかりと取り付けられているかどうか、必ず確認すること

正しく取り付けられていないと、持ち運びのときにバッテリーパックがずれ落ちて、思わぬケガのおそれがあります。



注意



## ⚠️ 注意

ヘッドホンをご使用になるときは、音量を上げすぎないように注意すること

聴力に悪い影響を与えるおそれがあります。

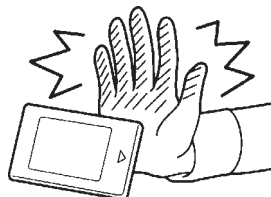


注意

本体に接続して使用中や使用直後のP C カードにふれないこと

高温になることがありますので、やけどのおそれがあります。

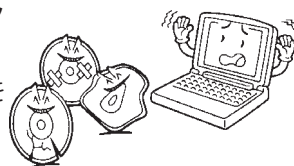
肌の弱い方は、特にご注意ください。



禁止

ひび割れ、変形、または接着剤などで補修したCDは使用しないこと

CDは本体内で高速に回転しますので、飛び散ってケガをしたり故障の原因となることがあります。

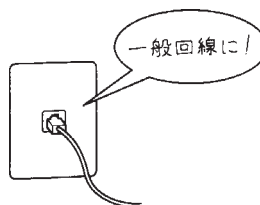


禁止

## モデムの取り扱いについて

モデムは一般電話回線以外に接続しないこと

モデムのモジュラーケーブルをデジタル対応公衆電話のデジタル側や、デジタル式構内交換機（P B X）へ接続すると、故障のおそれがあります。



禁止

モデムは日本国内で使用すること

海外でモデムを使用すると、故障のおそれがあります。



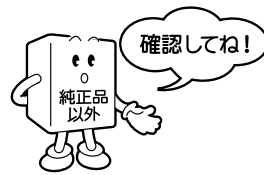
強制

# 警告

## 周辺機器・オプションの取り付けについて

東芝純正品以外の周辺機器を使用する場合は、  
本製品で使用可能かどうかを、取り扱い元に確認すること

東芝純正品以外の周辺機器が原因で発生した損害（お客様へのケガ、財産への損害および本体の故障）については、当社では責任を負いません。あらかじめご了承ください。

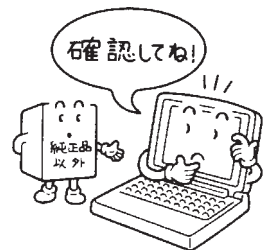


周辺機器を接続したり、取りはずしたりする場合は、取扱説明書に記述されてあるところ以外には絶対に開けないこと

火災、感電、やけどのおそれがあります。



ホットインサージョン（本体の電源が入った状態での接続）が認められていない周辺機器を接続する場合には、必ず電源を切り、電源コードのプラグを抜いてから作業をすること  
電源を入れたまま作業をすると、感電、故障のおそれがあります。

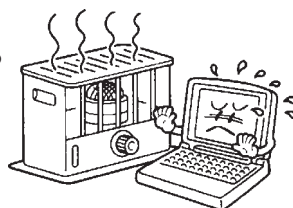


# ご使用上のお願い

## 本体の使用環境、保管場所および取り扱いについて

直射日光が当たる場所、しめ切った車の中、暖房機器の近くなど、温度が高くなるところに置かないでください。

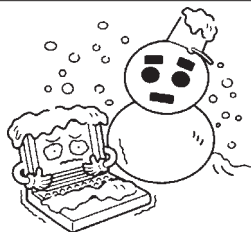
故障、誤動作、記憶内容の消失の原因となります。



禁止

極端に低温になるところに置かないでください。

故障、誤動作、記憶内容の消失の原因となります。

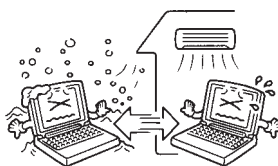


禁止

急激な温度変化を与えないでください。

結露が生じ、故障、誤動作、記憶内容の消失の原因となります。

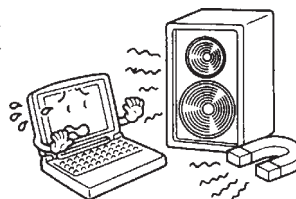
結露が生じたときは、室内に置き、自然乾燥させてから電源を入れてご使用ください。



禁止

磁石、スピーカなど磁気を発するものの近くに置かないでください。

故障、誤動作、記憶内容の消失の原因となります。



禁止

ほこりの多いところに置かないでください。

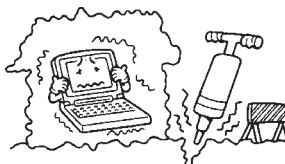
故障、誤動作、記憶内容の消失の原因となります。内部にほこりが入ったときは、お買いあげの販売店または東芝PC集中修理センタに点検を依頼してください。



禁止

振動が強いところに置かないでください。

故障、誤動作、記憶内容の消失の原因となります。



禁止

風通しのよい場所に置いてください。

内部の温度が上がり、故障、誤動作の原因となります。



禁止

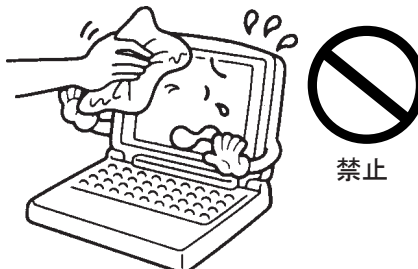
お手入れするときは、ベンジン、シンナーなどを使用しないでください。

変質、変形、変色の原因となります。



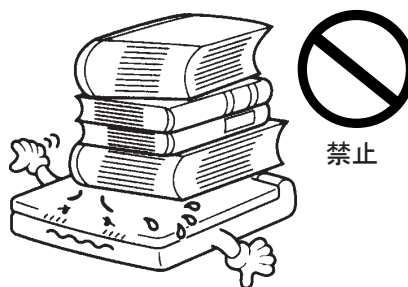
ぬれた布で画面を拭かないでください。

故障の原因となります。



製品の上に物を乗せたり、物を落としたりしないでください。

破損、故障の原因となります。



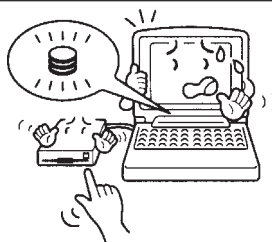
本製品を長時間使用する場合は、健康のために、定期的に休みを取り、目や筋肉をリフレッシュさせてください。



## フロッピーディスク、ハードディスク内のデータ保護について

ハードディスク装置のランプが点灯中は、電源を切ったり、フロッピーディスク装置のイジェクトボタンにふれたりしないでください。

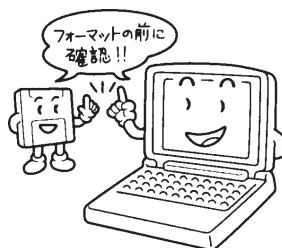
データが消失するおそれがあります。



禁止

一度使用したフロッピーディスクをフォーマットする場合はフロッピーディスクの内容を確認してください。

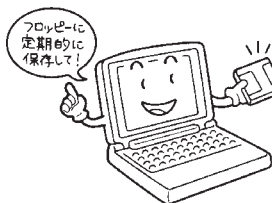
フォーマットを行うと、そのフロッピーディスクに保存されていた情報はすべて消えます。



強制

ハードディスクに保存しているデータは、万一故障が起こったり、変化/消失した場合に備えて、定期的にフロッピーディスクに保存しておいてください。

ハードディスクに保存した内容の損害については、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご承知ください。



強制

重要な内容は必ずフロッピーディスクに定期的に保存しておいてください。

本製品は次のような場合、スタンバイまたは休止状態（ハイバネーション）が無効となり、本体内の記憶内容が変化し、消失するおそれがあります。

- ・ 誤った使い方をしたとき
- ・ 静電気や電氣的ノイズの影響を受けたとき
- ・ 長時間使っていないために、バッテリー（バッテリーパック、時計用バッテリー）の充電量がなくなったとき
- ・ 故障、修理、バッテリー交換のとき
- ・ 電源を切った直後にすぐ電源を入れたとき
- ・ コードレスで使用しているときにバッテリーパックを取りはずしたとき
- ・ 増設メモ리카ードの取り付け/取りはずしをしたとき

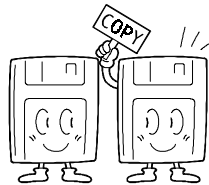


強制

記憶内容の変化/消失など、ハードディスク装置やフロッピーディスク装置に保存した内容の損害については、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご承知ください。

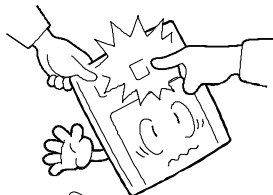
## フロッピーディスクの使用環境、保管場所および取り扱いについて

フロッピーディスクは消耗品ですので、大切なフロッピーディスクは別のフロッピーディスクにコピーしておくことをおすすめします。



強制

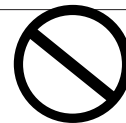
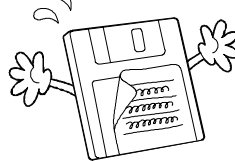
シャッター部は開けないでください。  
磁性面(ディスク面)が傷ついたり、汚れたりすると、使用できなくなります。



禁止

ラベルは正しい位置からはみ出したり、重ね貼りしないでください。

フロッピーディスク装置の故障の原因となります。

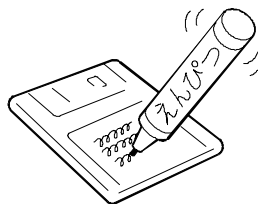


禁止

ラベルに名前(タイトル)を記入するときは、鉛筆を使用しないでください。

芯のカスが入ると故障の原因となります。油性のフェルトペンでご記入ください。

また、ラベルに名前(タイトル)を記入してから、フロッピーディスクに貼ることをおすすめします。



禁止

水がかかったり、湿気の多いところに置かないでください。

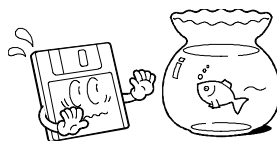
ぬれると使用できなくなったり、フロッピーディスク装置の故障の原因となります。



禁止

近くにコップなど、液体の入った容器を置かないでください。

液体がこぼれてぬれると、使用できなくなったり、フロッピーディスク装置の故障の原因となります。



禁止

## CDの使用環境、保管場所および取り扱いについて

CDを折り曲げたり、表面を傷つけたりしないでください。

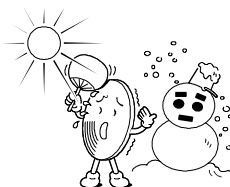
CD-ROM装置が故障したり、CDを読み込むことができなくなります。



禁止

CDを直射日光が当たるところや、極端に暑かったり寒かったりする場所に置かないでください。また、CDの上に重い物を置かないでください。

CDが変形し、CD-ROM装置の故障の原因となります。



禁止

CDを持つときは、外側の端か、中央の穴のところを持つようにしてください。

表面に指紋を付けてしまうと、正確にデータが読みとれなくなることがあります。



強制

CDのお手入れをするときは、ベンジン、シンナーなどの薬品は使用しないでください。

変質、変形、データの消失の原因となります。



禁止



## 用途制限について

本製品は人の生命に直接関わる装置等(\*1)を含むシステムに使用できるよう開発、制作されたものではないので、それらの用途に使用しないこと

\*1： 人の生命に直接関わる装置等とは、以下のものを言います。

(生命維持装置や手術室用機器などの医療用機器)

本製品を、人の安全に関与し、公共の機能維持に重大な影響を及ぼす装置等を含むシステム(\*2)に使用する場合は、システムの運用、維持、管理に関して、特別な配慮(\*3)が必要となるので、当社営業窓口に相談してください。

\*2： 人の安全に関与し、公共の機能維持に重大な影響を及ぼす装置等を含むシステムとは、以下のようなものを言います。

(原子力発電所の主機制御システム、原子力施設の安全保護系システム、その他安全上重要な系統およびシステム)

(集団輸送システムの運転制御システムおよび航空管制制御システム)

\*3： 特別な配慮とは、当社技術者と十分な協議を行い、安全なシステム(フル・プルーフ設計、フェール・セーフ設計、冗長設計する等)を構築することを言います。

## 国内向けの仕様です

本製品の仕様は国内向けです。海外での保守サービスは行なっておりません。

また、本体付属の電源コードは、国内向けAC100Vの仕様なので海外では使用できません。

# 目次

安全上のご注意	2
ご使用上のお願い	11
目次	17
はじめに	19
本書の読み方	23
日常の取り扱い	25
<b>1章 電源を入れる前に</b>	<b>33</b>
1 各部の名称と機能	34
2 周辺機器の接続場所	36
3 パソコンの準備	37
4 バッテリーの充電	43
5 タッチパッドの使い方	45
6 キーボードの使い方	46
7 マウスの使い方	53
8 CD再生パネル	55
<b>2章 電源を入れて切るまで</b>	<b>57</b>
1 電源を入れる	58
2 初めて電源を入れるときは	60
3 電源の切り方	67
4 WayTechプレーヤについて	69
5 ジャストホームについて	75
<b>3章 バッテリーの使い方</b>	<b>79</b>
1 バッテリーを使う	80
2 バッテリーを節約する	84
<b>4章 ハードウェアについて</b>	<b>85</b>
1 周辺機器の取り付けについて	86
2 フロッピーディスク装置	87
3 CD-ROM装置	89
4 PCカード	93
5 増設メモリ	96
6 電話回線への接続	99
7 USB機器の接続	100
<b>5章 便利な機能</b>	<b>101</b>
1 消費電力を節約する	102
2 簡単インターネット	104

6章	BIOSセットアップ	107
①	BIOSセットアップとは	108
②	Main (メイン) メニューの詳細	112
③	System Devices (システムデバイス) メニューの詳細	114
④	Security (セキュリティ) メニューの詳細	117
⑤	Power (パワー) メニューの詳細	119
⑥	Boot (ブート) メニューの詳細	121
⑦	Exit (エグジット) メニューの詳細	122
7章	システムの復旧	123
①	初期インストールソフトウェアの復元	124
8章	困ったときは	127
①	困ったときのQ&A	128
	ユーザサポート窓口のご案内	141

# はじめに

このたびは、パーソナルコンピュータ「PX010K402C84」をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。

本製品は高性能でコンパクトを特長とするパーソナルコンピュータです。

本書は、本製品の基本的な取り扱い方をできるだけ簡単に、正しく理解できるように作られています。お読みになった後も、いつでも取り出せる場所に保管しておいてください。

## 国際エネルギースタープログラムについて

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。



省電力設定に関しては、「5章 便利な機能 ①消費電力を節約する」を参照してください。  
⇒「5章 便利な機能 ①消費電力を節約する」

## 漏洩電流自主規制について

この装置は、社団法人 日本電子工業振興協会のパーソナルコンピュータ業界基準（PC-11-1988）に適合しております。

## 瞬間電流低下対策について

この装置は、社団法人 日本電子工業振興協会の定めたパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策のガイドラインを満足しております。しかし、ガイドラインの基準を上回る瞬時電圧低下に対しては、不都合を生じることがあります。

## 電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

## レーザー製品の取り扱いについて

- ・本製品は、レーザーシステムを使用しています。本製品を正しくお使いいただくため、説明書をよくお読みください。また、お読みいただいた後も必ず保管してください。修理などが必要な場合は、お買い求めの販売店、または東芝PC集中修理センタに依頼してください。
- ・本説明書に記載された以外の調整・改造を行うと、レーザー被爆の原因になりますので絶対におやめください。
- ・レーザー光に直接被爆しないため、絶対に製品を分解しないでください。

クラス1レーザー製品

お願い 本装置の仕様は国内向けになっております。海外ではご使用にならないでください。

## モデム使用時の注意事項

本製品の内蔵モデムをご使用になる場合は、次の注意事項をお守りください。

内蔵モデムは、財団法人 電気通信端末機器審査協会により電気通信事業第50条に基づき、技術基準適合認定を受けたものです。



認定番号

A99-0656JP

### 使用できない地域

内蔵モデムは、日本国内に使用が限定されます。海外での許認可は受けていないため、海外ではご使用になれません。ご注意ください。

内蔵モデムに接続する回線がNTT回線以外の場合やPBX等を経由する場合は使用できない場合があります。

上記の注意事項を超えてのご使用における危害や損害などについては、当社では責任を負えませんのであらかじめご了承ください。

### 自動再発信の制限

内蔵モデムは2回を超える再発信（リダイヤル）は、発信を行わず『BLACK LISTED』を返します（『BLACK LISTED』の応答コードが問題になる場合は、再発信を2回以下または再発信間隔を1分以上にしてください）。

＊電気通信端末機器の技術基準である電気通信事業法「自動再発信機能は2回以内（ただし、最初の発信から3分以内）」という規定について、モデムのリダイヤル機能もモデム本体での技術基準が義務づけられています。」

お願い・雷雲が近づいてきたときは、モジュラープラグを電話回線用モジュラージャックから抜いてください。電話回線に落雷した場合、内蔵モデムやパソコン本体が破壊されるおそれがあります。

## Trademarks

- AT、EGA、PS/2はIBM Corporationの登録商標です。また、VGAは同社の商標です。
- Microsoft、MS-DOS、Windows、Windows NTは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- ATOKは株式会社 ジャストシステムの登録商標です。
- AMDはAdvanced Micro Devices, Inc.の商標です。
- Symantec、Norton Ghostは、Symantec Corporationの商標です。
- マニュアルに記載の商品の名称は、それぞれ各社が商標として使用している場合があります。

## Ghost Licence

NOTICE: SYMANTEC LICENSES THE ENCLOSED SOFTWARE TO YOU ONLY UPON THE CONDITION THAT YOU ACCEPT ALL OF THE TERMS CONTAINED IN THIS LICENSE AGREEMENT. PLEASE READ THE TERMS CAREFULLY BEFORE OPENING THIS PACKAGE, AS OPENING THE PACKAGE WILL INDICATE YOUR ASSENT TO THEM. IF YOU DO NOT AGREE TO THESE TERMS, THEN SYMANTEC IS UNWILLING TO LICENSE THE SOFTWARE TO YOU, IN WHICH EVENT YOU SHOULD RETURN THE FULL PRODUCT WITH PROOF OF PURCHASE TO THE DEALER FROM WHOM IT WAS ACQUIRED WITHIN SIXTY DAYS OF PURCHASE, AND YOUR MONEY WILL BE REFUNDED.

### LICENSE AND WARRANTY:

The software which accompanies this license (the software is the property of Symantec or its licensors and is protected by copyright law. While Symantec continues to own the Software, you will have certain rights to use the Software after your acceptance of this license. Except as may be modified by a license addendum which accompanies this license, your rights and obligations with respect to the use of this Software are as follows:

You may:

- (i.) use Ghost to apply a hard drive image onto that number of hard drives equal to the number of Ghost licenses granted by Symantec under this license
- (ii.) reuse a Ghost license for a specific hard drive to reapply additional images onto the same hard drive as long as you are doing so in the capacity of the end user of the hard drive and not as a reseller of systems containing that hard drive and
- (iii.) include an image file created by Ghost for disaster recovery purposes with any such hard drive transferred by you to a third party.

You may not:

- (i) reuse a license for Ghost after successfully using that license to create an image file onto a hard drive;
- (ii) copy the documentation which accompanies the Software;
- (iii) sublicense, rent or lease any portion of the Software; or
- (iv) reverse engineer, decompile, disassemble, modify, translate, make any attempt to discover the source code of the Software, or create derivative works from the Software.

Sixty Day Money Back Guarantee:

If you are the original licensee of this copy of the Software and are dissatisfied with it for any reason, you may return the complete product, together with your receipt, to Symantec or an authorized dealer, postage prepaid, for a full refund at any time during the sixty day period following the delivery to you of the Software.

Limited Warranty:

Symantec warrants that the media on which the Software is distributed will be free from defects for a period of sixty (60) days from the date of delivery of the Software to you. Your sole remedy in the event of a breach of this warranty will be that Symantec will, at its option, replace any defective media returned to Symantec within the warranty period or refund the money you paid for the Software. Symantec does not warrant that the Software will meet your requirements or that operation of the Software will be uninterrupted or that the Software will be error-free.

THE ABOVE WARRANTY IS EXCLUSIVE AND IN LIEU OF ALL OTHER WARRANTIES, WHETHER EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. THIS WARRANTY GIVES YOU SPECIFIC LEGAL RIGHTS. YOU MAY HAVE OTHER RIGHTS, WHICH VARY FROM STATE TO STATE.

Disclaimer of Damages:

REGARDLESS OF WHETHER ANY REMEDY SET FORTH HEREIN FAILS OF ITS ESSENTIAL PURPOSE, IN NO EVENT WILL SYMANTEC BE LIABLE TO YOU FOR ANY SPECIAL, CONSEQUENTIAL, INDIRECT OR SIMILAR DAMAGES, INCLUDING ANY LOST PROFITS OR LOST DATA ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THE SOFTWARE EVEN IF SYMANTEC HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

SOME STATES DO NOT ALLOW THE LIMITATION OR EXCLUSION OF LIABILITY FOR INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES SO THE ABOVE LIMITATION OR EXCLUSION MAY NOT APPLY TO YOU.

IN NO CASE SHALL SYMANTEC'S LIABILITY EXCEED THE PURCHASE PRICE FOR THE SOFTWARE. The disclaimers and limitations set forth above will apply regardless of whether you accept the Software.

U.S. Government Restricted Rights:

RESTRICTED RIGHTS LEGEND. Use, duplication, or disclosure by the Government is subject to restrictions as set forth in subparagraph (c) (1) (ii) of the Rights in Technical Data and Computer Software clause at DFARS 252.227-7013 or subparagraphs (c) (1) and (2) of the Commercial Computer Software-Restricted Rights clause at 48 CFR 52.227-19, as applicable, Symantec Corporation, 10201 Torre Avenue, Cupertino, CA 95014.

General:

This Agreement will be governed by the laws of the State of California. This Agreement may only be modified by a license addendum which accompanies this license or by a written document which has been signed by both you and Symantec. Should you have any questions concerning this Agreement, or if you desire to contact Symantec for any reason, please write: Symantec Customer Sales and Service, 10201 Torre Avenue, Cupertino, CA 95014.

## お願い

- ・本書の内容の一部または全部を、無断で転載することは禁止されています。
  - ・本書の内容は、予告なしに変更することがあります。
  - ・記憶装置（ハードディスク、フロッピーディスクなど）に記録された内容は故障や障害の原因にかかわらず保証いたしかねます。
  - ・購入時に決められた条件以外での、製品およびソフトウェアの複製もしくはコピーをすることは禁じられています。お取り扱いにはご注意願います。
  - ・パスワードを設定した場合は、忘れたときのために必ずパスワードを控えておいてください。
- 本書の内容について万一不可解な点や誤りなど、お気づきの点がございましたら、東芝PC集中修理センタ（巻末参照）までご一報ください。
- お使いになる前に本体同梱のお客様登録カードに必要な事項をご記入のうえ、返送してください。保証書は記入内容を確認のうえ、大切に保管してください。



# 本書の読み方

## 記号の意味



警告

・誤った取り扱いをすると、人が死亡する、または<sup>じゅうしょう</sup>重傷を負う可能性があることを示しています。



注意

・誤った取り扱いをすると、人が<sup>しょうがい</sup>傷害を負う可能性、または、物的損害のみが発生する可能性があることを示しています。

お願い

・データの消失や、故障、性能低下を起さないために守ってほしいこと、仕様や機能に関して知っておいてほしいことです。

メモ

・知っておくと便利なことを説明しています。

⇒

参照先を示しています。

本書内の参照先は「 」で示し、他のマニュアルの参照先は『 』で示しています。

(注) 補足説明をしています。

## 画面の表し方

画面の全部、または一部を表します。

【例】

Total=XXXXKB

このように画面上または本文中の記号を×で表している場合は、実際には様々な数字や記号が入ります。

## 入力するキーの表現

操作で入力するキーを本文中で表すときには、説明に必要な部分だけを囲んで示しています。

Yキーを押す ……………



を押してください。

1キーを押す ……………



を押してください。

Spaceキーを押す ……………



(スペースキー) を押してください。

## 操作の表し方

操作や作業は、次のように示します。

【例】

操作が1つですむ場合は、次のように示します。

**Y**キーを押す

キーを「+」でつないで記述してあるときは、前のキーを押したまま離さずに次のキーを押してください。

**Ctrl** + **Alt** + **Delete** キーを押す

**Ctrl** キーと **Alt** キーを押したまま **Delete** キーを押します。

## 用語について

本書では、次の用語について定義します。

システム …… 特に説明がない場合は、ご使用になるオペレーティングシステム(OS)を示します。

Windows 98 …… Microsoft® Windows® 98 Second Edition 日本語版を示します。

アプリケーション

または

アプリケーションソフト …… アプリケーションソフトウェアを示します。

# 日常の取り扱い

日常の取り扱いでは、次のことを守ってください。

## パソコン本体

### ⚠️ 注意

- お手入れの前には、必ずパソコンやパソコンの周辺機器の電源を切り、電源コードをAC電源から抜いてください。電源を切らずにお手入れをはじめると、感電するおそれがあります。
- 機器に強い衝撃や外圧を与えないように注意してください。製品には精密部品を使用しておりますので、強い衝撃や外圧を加えると部品が故障するおそれがあります。
- 水や中性洗剤は、絶対に本製品に直接かけないでください。本製品が傷んだり故障するおそれがあります。
- シンナーやベンジンなどの揮発性の有機溶剤や化学ぞうきんなどは使わないでください。本製品が傷んだり故障するおそれがあります。

- 機器の汚れは、柔らかい乾いた布で拭いてください。  
汚れがひどいときは、水に浸した布を固くしぼってから拭きます。  
ベンジン、シンナーなどは使用しないでください。
- ディスプレイは静かに閉じてください。
- 使用できる環境は次のとおりです。  
温度5～35℃、湿度20～80%
- 次のような場所での使用や保管をしないでください。  
直射日光の当たる場所  
非常に高温または低温になる場所  
急激な温度変化のある場所（結露を防ぐため）  
強い磁気を帯びた場所（スピーカなどの近く）  
ホコリの多い場所  
振動の激しい場所  
薬品の充満している場所  
薬品に触れる場所
- 使用中に本体の底面やACアダプタが熱くなることがあります。本体の動作状況により発熱しているだけで、故障ではありません。

## フロッピーディスク

フロッピーディスクは消耗品です。傷がついた場合は交換してください。フロッピーディスクを取り扱うときには、次のことを守ってください。

- フロッピーディスクに保存しているデータは、万一故障が起こったり、消失した場合に備えて、定期的に複製を作って保管するようにしてください。  
フロッピーディスクに保存した内容の障害については、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- シャッター部は開けないでください。また、磁性面には触れないでください。磁性面が汚れると使用できなくなります。
- スピーカなど強い磁気を発するものに近づけないでください。記録した内容が消えるおそれがあります。
- 直射日光に当てたり、高温のものに近づけないでください。
- 本やノートなど重いものを上に置かないでください。

- 使用場所、保管場所の温度は次のとおりです。

環境	使用時	保管時
温度	5～35℃	4～53℃

- ラベルは正しい位置に貼ってください。  
貼りかえるときは重ね貼りしないでください。
- ホコリの多い場所、タバコの煙が充満している場所に置かないでください。
- 保管の際は、プラスチックケースに入れてください。
- 食べ物、タバコ、消しゴムのカスなどの近くにフロッピーディスクを置かないでください。
- 3.5型フロッピーディスクは当社の次の製品をお使いください。  
他のフロッピーディスクは、規格外などで使用できなかつたり、フロッピーディスク装置の寿命を縮めたり、故障の原因となる場合があります。

製品番号	形式
M4293	2HD形式
M4216	2DD形式

## フロッピーディスク装置

市販のクリーニング用品を使ってフロッピーディスク装置をクリーニングします。1ヶ月に1回を目安にクリーニングしてください。

## コンパクトディスク（CD）

CDの内容は故障の原因にかかわらず保障いたしかねます。製品を長持ちさせ、データを保護するためにも、次のことを必ず守ってお取り扱いください。

- CDを折り曲げたり、表面を傷つけたりしないでください。CDを読み込むことができなくなります。
- CDを直射日光が当たるところや、極端に暑かったり寒かったりする場所に置かないでください。また、CDの上に重いものを置かないでください。
- CDは専用のケースに入れ、清潔に保護してください。
- CDを持つときは、外側の端か、中央の穴のところを持つようにしてください。表面に指紋をつけてしまうと正確にデータが読み取れなくなることがあります。
- CDの表面に文字などを書かないでください。
- CDが汚れたりホコリをかぶったりしたときは、乾燥した清潔な布で拭き取ってください。円盤に沿って環状に拭くのではなく、円盤の中心から外側に向かって拭くようにしてください。もし乾燥した布で拭き取れない場合は、水か中性洗剤で湿らせた布を使用してください。ベンジンやシンナーなどの薬品は使用しないでください。

## CD-ROM装置

CD-ROMトレイを引き出したままにしないでください。

市販のクリーニング用品を使ってCD-ROM装置をクリーニングします。1ヶ月に1回を目安にクリーニングしてください。

## 電源コード

電源コードのプラグを長時間に渡ってACコンセントに接続したままにしていると、プラグにほこりがたまることがあります。定期的にほこりを拭き取ってください。

## キーボード

乾いたやわらかい素材のきれいな布で拭いてください。

汚れのひどいときは、水か中性洗剤を布に含ませ、堅くしぼったきれいな布で拭きます。キーのすきまに入ったゴミが取れないとき、また、コーヒーなど飲み物をこぼしたときはお使いの機種をご確認後、お買い求めの販売店、または東芝PC集中修理センタにご相談ください。

## 液晶ディスプレイ

### 画面の手入れ

- 画面の表面には偏光フィルムが貼られています。このフィルムはキズつきやすいので、むやみに触れないでください。  
表面が汚れた場合は、柔らかい布で拭き取ってください。汚れがひどい場合は、柔らかい布を水に浸し、固くしぼってから拭き取ってください。
- 無理な力の加わる扱い方、使い方をしないでください。  
液晶表示素子は、ガラス板間に液晶を配向処理して注入してあります。そのため、圧力がかかると配向が乱れ、元に戻らなくなる場合があります。

### サイドライト用FL管について


ディスプレイに装着されているサイドライト用FL管（冷陰極管）は、ご使用になるにつれて発光量が徐々に減少し、表示画面が暗くなります。表示画面が見づらくなったときは、お使いの機種をご確認後、販売店または東芝PC集中修理センタにご相談ください。有償にて交換いたします。


### 表示不良画素について

カラー液晶ディスプレイは、非常に高精度な技術を駆使して作られていますが、一部に表示不良画素（欠け、常時点灯など）が存在することがあります。これらの表示不良画素は、少量に抑えるよう管理していますが、現在の最先端の技術でも表示不良画素をなくすことは困難ですので、ご了承ください。

## サウンド

サウンドに関する設定は、主にWindowsで行います。

音量の調整は、ボリュームダイヤル、またはタスクバーのスピーカアイコン（）で行います。

スピーカアイコン（）をクリックまたは、ダブルクリックすると、ボリュームコントロールが表示されます。

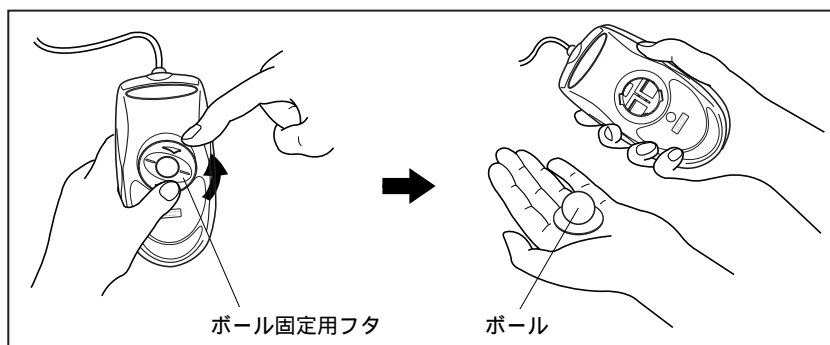
音量を大きくすると、スピーカ音が割れる場合があります。

## マウス

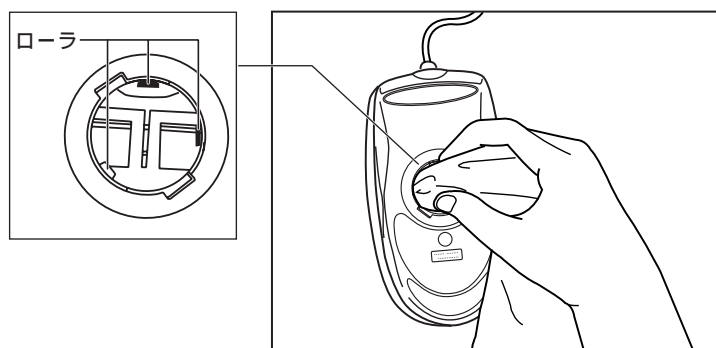
- マウスを長時間使用していると、ホコリ等がボールに付着し正常なマウスの動作を妨げ、動作不良の原因となることがあります。

マウスのお手入れは、次の手順で行なってください。

- ①パソコン本体の電源を切ってください。
- ②マウス本体の裏面にあるボール固定用のフタを、矢印方向に回転させてはずし、ボールを取り出します(ネジは、絶対にはずさないでください)。



- ③マウス内部のローラなどに付着した異物は、乾いた布で取り除いてください。



- ④ボールを、水で洗います(中性洗剤を使用する場合はよくすすぎます)。
- ⑤乾いた布でボールの水分を拭き取り、十分乾燥させてからマウス本体に取り付けます。
- ⑥ボール固定用のフタを、矢印方向と反対方向に回転させて取り付けます。フタは、カチッと音がするまで回転させてください。



お願い・ボール固定用のフタ以外は、絶対に分解しないでください。



## モデム

内蔵モデムを使用するとき、通信先のプロバイダがV.90またはK56flex対応の場合、最大56.6kbpsで受信することができます。

V.90またはK56flex以外の場合は、最大33.6kbpsで接続されます。

## 持ち運ぶとき

持ち運ぶときは、誤動作や故障を起こさないために、次のことを守ってください。

- 電源は必ず切ってください。  
電源を切った後でも、Disk LEDが点灯中は動かさないでください。
- 急激な温度変化（寒い屋外から暖かい屋内への持ち込みなど）を与えないでください。
- 外付けの装置やケーブルは取りはずしてください。また、フロッピーディスクやCDがセットされている場合は、取りはずしてください。
- 落としたり、強いショックを与えないでください。また、日の当たる自動車内に置かないでください。  
故障の原因になります。
- 持ち運びのときはディスプレイを閉じてください。

## 再セットアップについて

本製品では、あらかじめハードディスクにソフトウェア（Windowsやアプリケーション）がインストールされています。

不慮の事故などにより、これらに障害が発生したときには、同梱されている

『Product Recovery CD-ROM』を使用してシステムの復元を行うことができます。

これにより、システムはご購入時の状態に戻ります。

再セットアップをすると、購入後にハードディスクに保存したデータはすべて削除されます。

インストール済みアプリケーションについて、個別にインストールを行ったり、Windowsのみのインストールはできませんので、ご了承ください。

## リカバリCDについて

リカバリCDは絶対になくさないようにしてください。紛失した場合でも、再発行することはできません。

## 仕様について

本製品の仕様は国内向けです。

## 消耗品について

次の部品は消耗品です。

- バッテリーパック（充電式ニッケル水素電池）

長時間の使用により消耗し、充電機能が低下します。

充電機能が低下した場合は、別売りのバッテリーパックと交換してください。



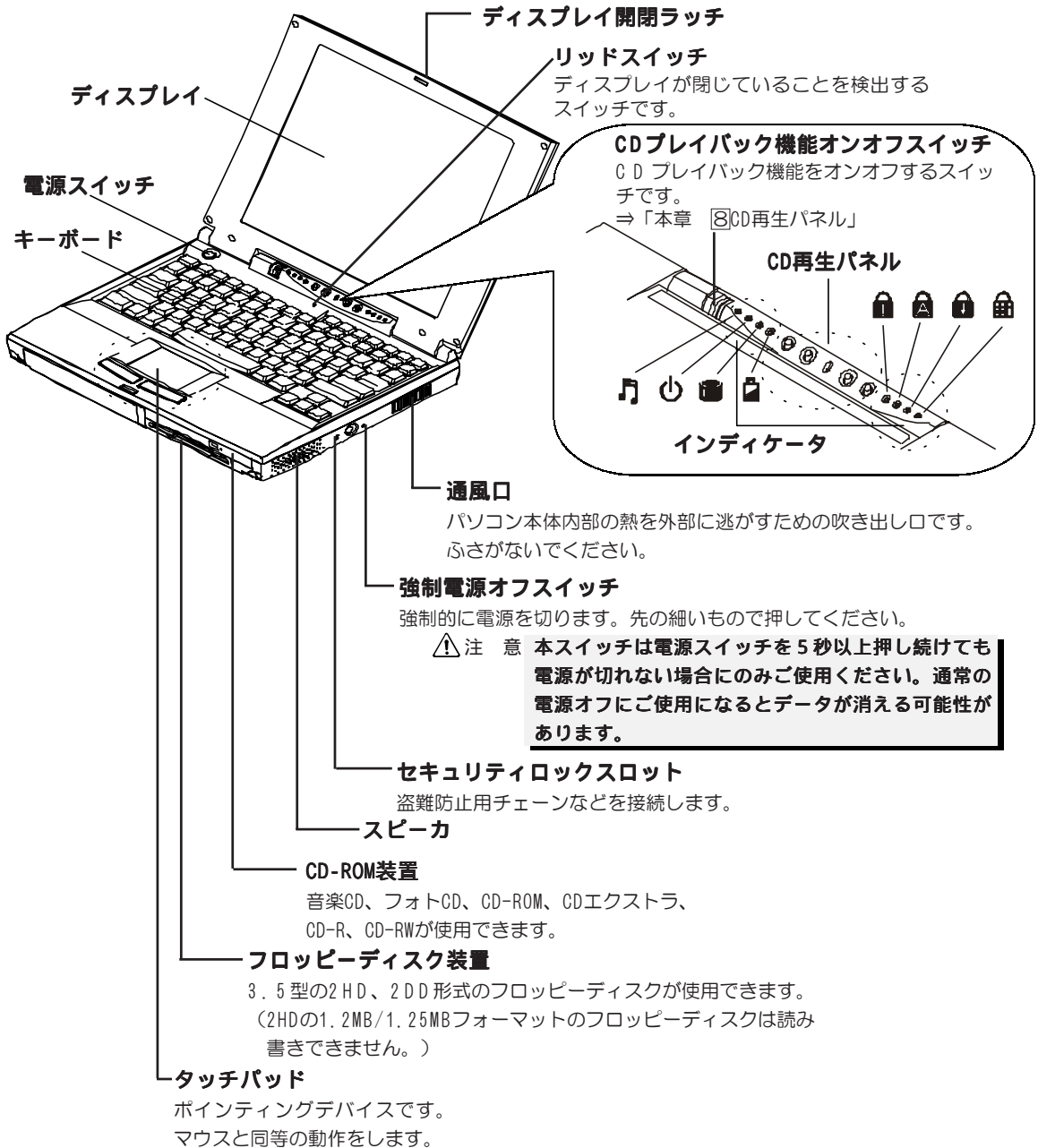
# 1章

## 電源を入れる前に

本章では、パソコンの電源を入れる前に、必要な準備について説明します。

# 1 各部の名称と機能

ここでは、各部の名称と機能を簡単に説明します。各部についての詳しい説明は、それぞれに関連する章で行います。周辺機器を取り付ける場所については、「本章 2 周辺機器の接続場所」で説明します。



**ファン**

パソコン本体内部の熱を外部に逃がすための吸い込み口です。  
ふさがないようにください。

**赤外線ポート**

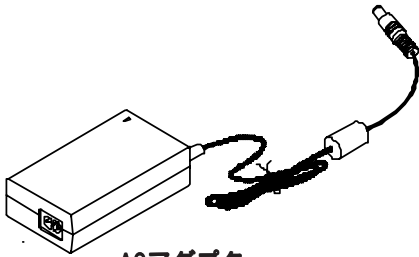
赤外線ポートを使って、IrDA方式の赤外線ポートを持つ他の機器と通信が行えます。  
赤外線通信を行う機器は、同じ通信用アプリケーションを使用してください。

**電源コネクタ**

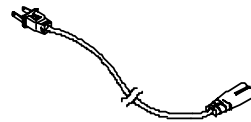
付属のACアダプタを接続します。

**ボリュームダイヤル**

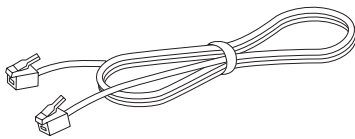
ヘッドホンやスピーカの音量を調節します。

**ACアダプタ**

電源コネクタに接続し、パソコン本体に電源を供給します。

**電源コード**

電源コンセントからACアダプタに電源を供給するケーブルです。

**モジュラーケーブル**

電話回線と内蔵モデムを接続するケーブルです。

**マウス**

PS/2コネクタに接続します。

## インディケータ

それぞれは、次の状態を示します。

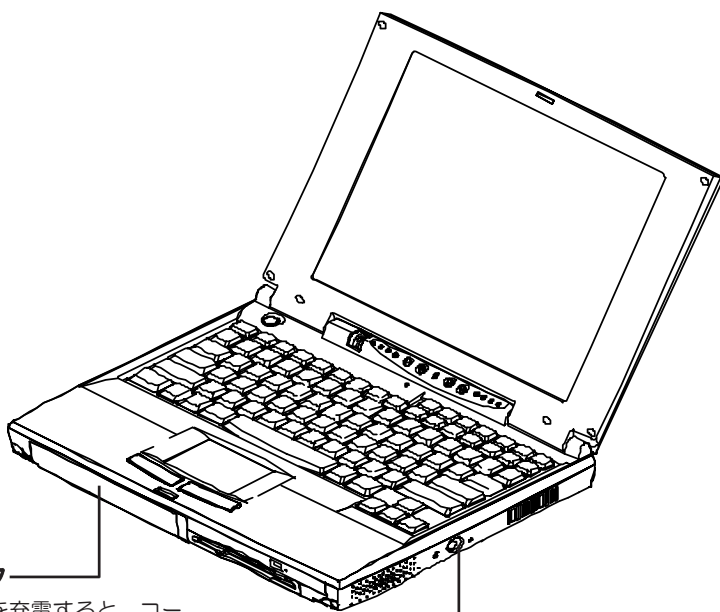
### システムインディケータ

	CDサウンド再生	CDサウンド再生状態 → 「本章 8 CD再生パネル」
	Power LED	電源の状態 → 「本章 3 パソコンの準備」
	Disk LED	ハードディスク装置にアクセスしている
	Battery LED	バッテリーの状態 → 「本章 4 バッテリーの充電」

### キーシフトインディケータ

	Numeric LED	数字ロック状態
	Caps Lock LED	大文字ロック状態
	Scroll Lock LED	画面スクロールロック状態
	Pad Lock LED	数字/カーソルキーロック状態

## 2 周辺機器の接続場所



### バッテリーパック

バッテリーパックを充電すると、コードレスで使用できます。

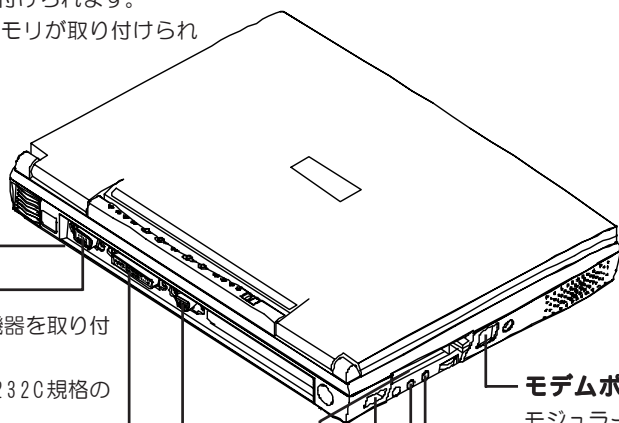
### PS/2コネクタ

PS/2対応のキーボードや付属のマウスを取り付けることができます。

接続するとき、取りはずすときは、パソコン本体の電源を必ず切ってください。

### 増設メモリスロット

増設メモリが取り付けられます。  
本製品では増設メモリが取り付けられています。



### COMコネクタ

RS-232C規格の機器を取り付けられます。  
マウスなどにRS-232C規格のものがあります。

### PRTコネクタ

プリンタを接続して使用します。

### RGBコネクタ

外部ディスプレイを接続して使用できます。

### PCカードスロット1 (上段)

### PCカードスロット0 (下段)

PC Card Standard TYPE I/II/III準拠のカードを取り付けることができます。また、Card Bus対応カードを取り付けることができます。

出荷時はダミーカードが取り付けられています。

### モデムポート

モジュラーケーブルを接続することにより、FAXモデムとして使用できます。

### ヘッドホン出力端子

ヘッドホンを接続します。音源はステレオで出力されます。ヘッドホンはステレオミニジャック (3.5 ) を使用してください。

### マイク入力端子

マイクロホンを接続します。マイクロホンのプラグはモノラルミニジャック (3.5 ) を使用してください。

### USBコネクタ

USB (Universal Serial Bus) 規格の装置が取り付けられます。

# 3 パソコンの準備

本製品を使用するとき、照明や机・椅子の高さ、画面の角度などの調節次第で快適に作業することができます。正しい使用環境でお使いいただければ、身体的疲労を軽減するとともに、本製品の寿命を少しでも長くすることができます。  
ここでは、安全と健康を守り、本製品をより快適にお使いいただく環境について説明します。

## パソコンを快適に使うには

本製品を設置、使用する際には、次のことを守ってください。

### 設置する環境



警告

・水などの液体がかかったり、直射日光の当たる場所に置かないでください。  
ショート、発煙のおそれがあります。



注意

・ぐらついた台の上やかたむいた場所など、不安定な場所に置かないでください。  
パソコンが落ちたり倒れたりしてケガをするおそれがあります。

お願い・ステレオスピーカなど、強い磁気を発するもののそばに置かないでください。  
そのまま使用するとデータが消失するおそれがあります。

- 温度は5～35℃、湿度は20～80%の環境にする
- 急速に温度や湿度が変化するような環境は避ける
- 暖房器具などの熱いものの近くには置かない
- 腐食性の薬品のそばに置かない

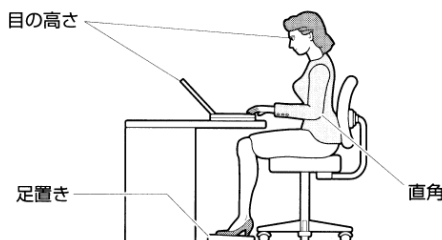
### 使用時の環境

- 適当な高さや距離をおき、平らな場所に置く  
眼精疲労を避けるために、ディスプレイが目の高さより低くなるように設置してください。
- パソコン本体に向かって正面に座り、マウスなどの周辺機器を操作するのに適当な場所を確保する
- ディスプレイの角度を調節しやすくするために、パソコン本体の背面をある程度空けておく  
明るさと広い視界を得るために、ディスプレイの角度を調節してください。
- 換気のために、パソコン本体の周囲に適当なスペースを確保する



## 使用時の姿勢

- キーボードが肘よりも少し下にくるように椅子の高さを調節する
  - おしりよりも膝が少し高くなるように座る
  - 背筋が曲がらないように、椅子の背もたれを調節する
  - 膝と肘はほぼ90度になるように、まっすぐ座る
- 前にかがんだり、背もたれによりかかたりしないでください。



## 照明

- 日光や照明が画面に反射しないように設置する  
薄く着色された窓ガラスを使用したり、ブラインドやスクリーンで光をさえぎってください。
- 明るい照明や日光が直接眼に入るような場所にパソコン本体を置かない
- なるべく、柔らかい間接照明などを使用する  
書類や机を照らすためには、スタンドを使用し、その際スタンドの光が画面や眼に直接反射しない位置に置いてください。

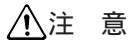
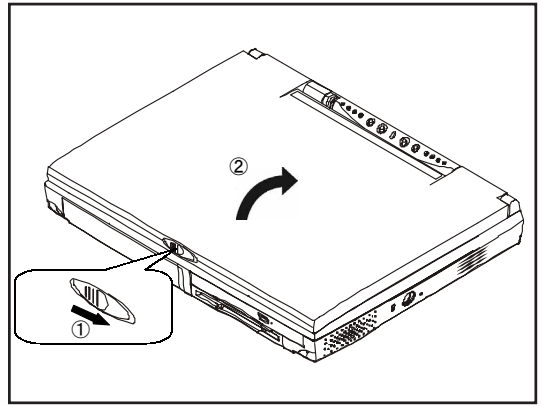
## 使用方法

- リラックスした姿勢で座る  
肩や首が疲れないように、背中を楽にするために、椅子やマウスなどを正しい位置に置いてください。
- 適度に姿勢を変える
- 時々立ち上がってストレッチをする  
一日に何度も手首と首を動かしたりのばしたりしてください。
- 長時間画面を見続けないようにする  
15分ごとに30秒ぐらいの割合で遠くを見てください。
- 1度の休憩は短くても良いので、なるべく回数を多くとる  
30分に2～3分とるのが理想的です。

## ディスプレイを開ける

- 1** ディスプレイ開閉ラッチをスライドし、ディスプレイを静かに起こす

このとき、両手を使ってゆっくり起こしてください。



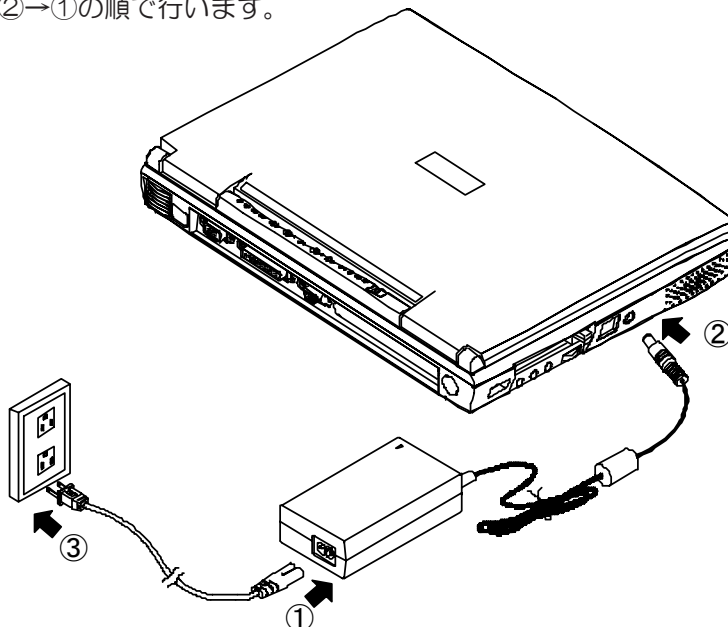
注意

・ディスプレイを閉じる場合は、静かに閉じてください。  
強く閉じると、衝撃で、ハードディスク装置やディスプレイなどが故障するおそれがあります。  
ハードディスクの磁気面にキズが付いて、使えなくなることがあります。磁性面に付いたキズの修理はできません。

## 電源に接続する

### 接続方法

パソコン本体に電源を供給するときは、バッテリーパックを必ず取り付けておいてください。  
ACアダプタ、電源コードの接続は次の図の①→②→③の順に行います。はずすときは逆の③→②→①の順で行います。



1章

電源を入れる前に

## 取り扱い方法

電源コード、ACアダプタの取り扱いについては次のことを守ってください。

### 警告

- ・付属の電源コードでは、AC100V以外の電源コンセントには絶対に電源プラグを差し込まないでください。発煙、火災のおそれがあります。
- ・傷ついたり、破損したり、加工した電源コードや電源プラグは使わないでください。感電、火災、やけどのおそれがあります。
- ・必ず本体付属のACアダプタを使用してください。本体付属以外のACアダプタをご使用になりますと、発煙、火災のおそれがあります。
- ・電源コードを無理に折り曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、重いものを乗せたりしないでください。ショート、断線による火災や感電のおそれがあります。

### 注意

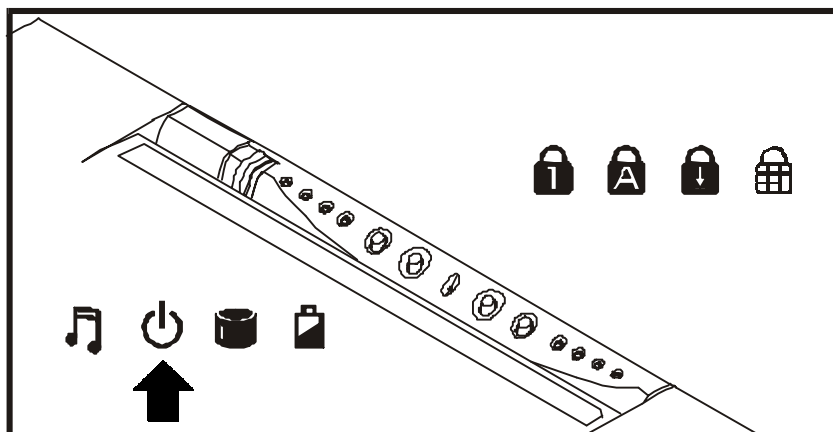
- ・電源コードのプラグを電源コンセントから抜く場合は、必ずプラグ部分を持って抜いてください。電源コードを引っ張ると、コードが破損し、火災や感電のおそれがあります。
- ・ぬれた手で電源コードの抜き差しをしないでください。感電するおそれがあります。

お願い・ACアダプタをパソコン本体に接続しないときは、電源コードをコンセントから抜いてください。

ACアダプタを接続していると、ACアダプタやバッテリーが温かくなることがありますが、故障ではありません。

## 電源に関する表示

次のシステムインディケータの図で矢印の付いているのが、電源に関する表示です。



Power LED

意味は次のとおりです。

Power LED	LEDの状態	パソコン本体の状態
	緑色	電源ON
	緑色でゆっくり点滅	スタンバイ中
	消灯	電源OFF

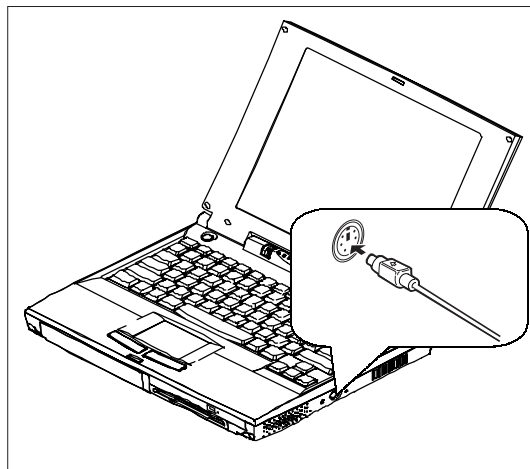
## マウスを接続する

付属のPS/2マウスを使用する場合は、以下の手順でマウスを取り付けてください。

お願い・PS/2マウスをパソコン本体に接続した場合、タッチパッドはご使用になれません。

メモ・付属のPS/2マウスとタッチパッドを同時にご使用になるには、BIOSセットアップが必要です。⇒「6章 ③システムデバイスメニューの詳細」

- 1 マウスのプラグをパソコン本体右側面のPS/2コネクタに差し込む  
マウスは、プラグに刻印されている矢印マークを上にして、しっかりと奥まで差し込んでください。



# 4 バッテリーの充電

## コードレスで使うために

パソコン本体には、バッテリーパックが取り付けられています。  
バッテリーを充電して、コードレス（ACアダプタを接続しない状態）で使うことができます。  
コードレスで使う場合は、ACアダプタを接続してバッテリーの充電を完了（フル充電）させます。または、フル充電したバッテリーパックを取り付けます。  
充電を完了（フル充電）しなくてもコードレスで使えますが、使用できる時間が短くなります。

## バッテリーの充電

ここでは、充電方法とフル充電になるまでの充電時間について説明します。

### 充電方法

- 1 パソコン本体にACアダプタを接続し、電源コードをコンセントにつなぐ  
Battery LEDが緑色に点滅すると、充電が開始されます。パソコン本体にACアダプタを接続すると、電源のON/OFFに関わらず常時充電されます。
- 2 Battery LEDが点滅しなくなるまで通電する  
バッテリーが充電中はBattery LEDが緑色に点滅します。  
Battery LEDが消灯している場合は、電源が供給されていません。  
ACアダプタ、電源コードの接続を確認してください。

### 充電時間

充電時間の目安は次のとおりです。

状態	充電時間
電源ON時	約3時間
電源OFF時	約2時間

(注) 周囲の温度が低いとき、周辺機器を取り付けている場合は、この時間よりも長くなる場合があります。



警告

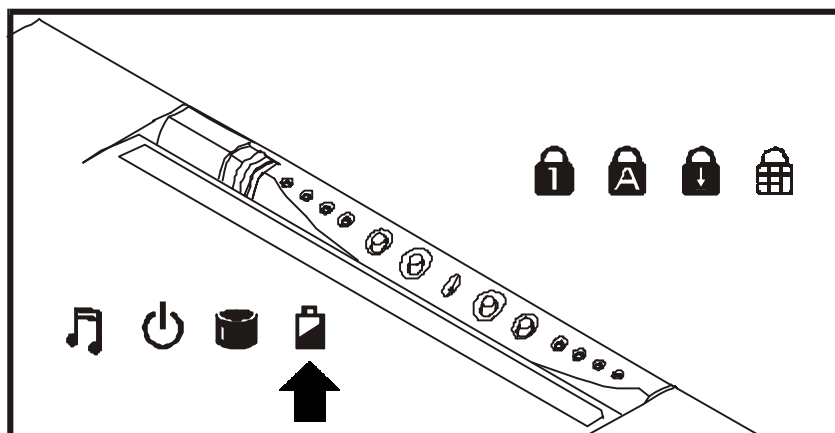
・バッテリーパックの使用、充電中、保管時に異臭・発熱、変色、変形など異常が発生した場合は、すぐにパソコン本体から取りはずしてください。

**注意**

- ・バッテリーパックの充電温度範囲内（10～30℃）で充電してください。  
充電温度範囲内で充電しないと、液もれや発熱、性能や寿命が低下するおそれがあります。
- ・バッテリーパックを水や海水につけたり、ぬらしたりしないでください。  
発熱したり、サビなどのおそれがあります。
- ・バッテリーパックをお買い上げ後、初めて使用する場合にサビ、異臭、発熱などの異常と思われるとき使用しないでください。  
お買い求めの販売店または東芝PC集中修理センタに点検を依頼してください。

## バッテリーに関する表示

次のシステムインディケータの図で矢印の付いているのが、バッテリーの状態を示すアイコンです。



Battery LED

意味は次のとおりです。

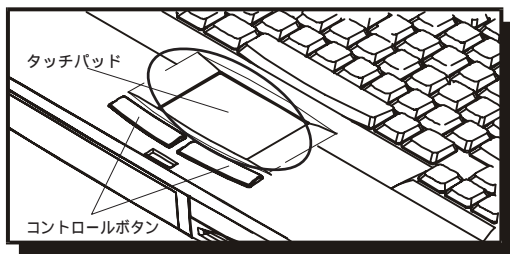
Battery LED	LEDの状態	バッテリーの状態
	緑色で点灯	充電完了
	緑色で点滅	充電中
	赤色で点灯	充電が必要
	赤色で点滅	すぐに充電が必要

**メモ** ・バッテリーがほぼ充電しきっているときは、すぐに充電は開始されません。ACアダプタを接続してもBattery LEDは緑色に点灯していますが、数分間接続したままにすると、充電を開始します。

⇒バッテリーの詳細について→「3章 バッテリーの使い方」

# 5 タッチパッドの使い方

マウスと同じ働きをするタッチパッドが装備されています。



## コントロールボタンについて

タッチパッドを使う場合の[実行]と[キャンセル]ボタンです。右ボタンと左ボタンがあります。

右ボタン：マウスの右ボタンと同じ働きをします。

左ボタン：マウスの左ボタンと同じ働きをします。

## 基本操作

キーボードより下側のタッチパッドに指を置きます。タッチパッドに触れるようにして上下左右に動かすと、マウスポインタが移動します。

お願い・タッチパッドを強く押さえたり、ボールペンなどの鋭いものを使ったりしないでください。タッチパッドがこわれるおそれがあります。

クリック	<ul style="list-style-type: none"><li>・タッチパッドでマウスポインタを合わせて、左ボタン、または右ボタンを1回押します。</li><li>・タッチパッドのみお使いになる場合、指で軽く1回たたきます。</li></ul>
ダブルクリック	<ul style="list-style-type: none"><li>・タッチパッドでマウスポインタを合わせて、左ボタンを、すばやく2回続けて押します。</li><li>・タッチパッドのみお使いになる場合、指で軽く2回たたきます。</li></ul>
ドラッグアンドドロップ	左ボタン、または右ボタンを押したまま、タッチパッドでマウスポインタを移動します（ドラッグ）。ドラッグの操作の最後に、目的の場所でボタンから指を離します（ドロップ）。

お願い・

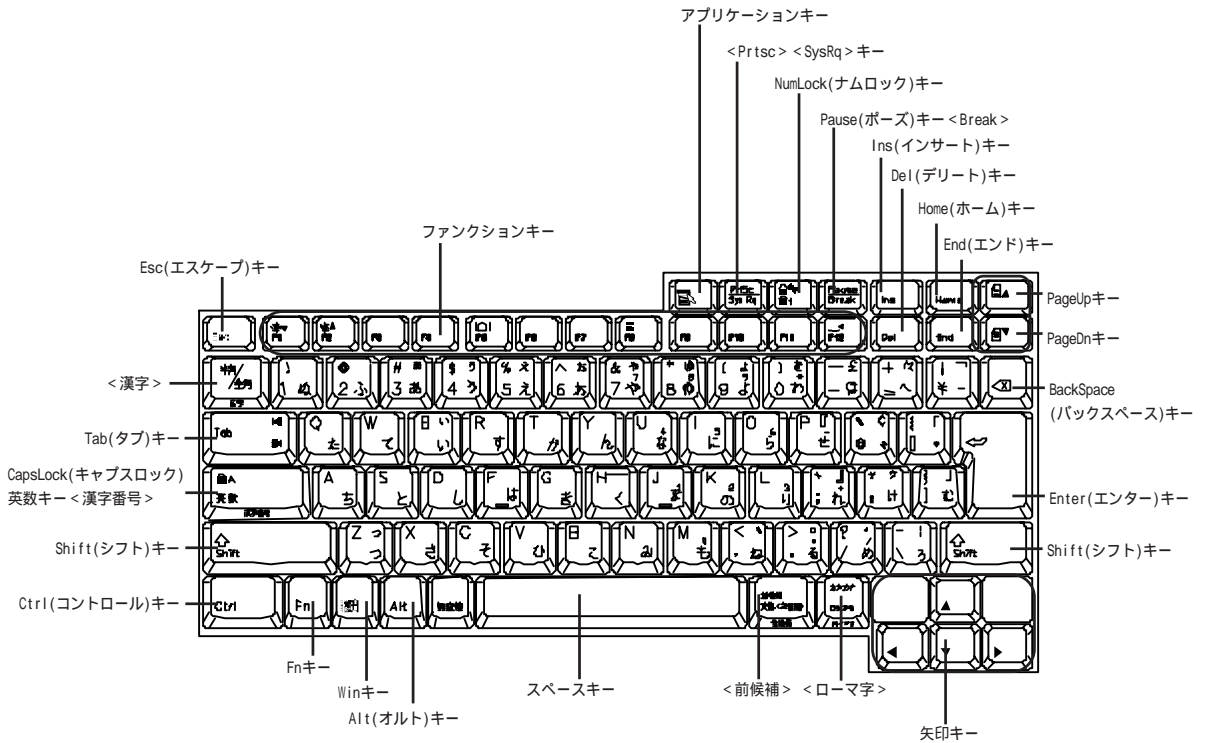
- ・コントロールボタンを使わずにタッチパッドのみお使いになる場合、むやみにタッチパッドとコントロールボタン両方で操作をしないでください。上記機能が効かなくなったりすることがあります。
- ・アイコン等を選択の際、必ず選択するアイコンにマウスポインタを合わせてクリックしたりしてください。
- ・任意の位置にクリックしたり、ダブルクリックしたりすると、上記機能が効かなくなることがあります。

メモ・付属のPS/2マウスとタッチパッドを同時にご使用になるには、BIOSセットアップが必要です。⇒「6章 ③システムデバイスメニューの詳細」






# 6 キーボードの使い方

キーボードの使い方はソフトウェアによって違ってきますが、ここでは基本的な使い方と、それぞれのキーの意味や呼び方について簡単に説明します。



## 主なキーの呼び方と役割

キー	内容
<b>[Esc]</b> (エスケープ)	操作を取り消すときに使います。
<b>[Shift]</b> (シフト)	アルファベットの英大文字、英小文字入力の一時的な切り替えや記号などを入力するときに使います。
<b>[Alt]</b> (オルト) <b>[Ctrl]</b> (コントロール)	ほかのキーと組み合わせて、特定の操作を実行するときなどに使います。
 (ウィン)	Windowsのスタートメニューを表示するときに使います。また、他のキーと組み合わせて、ショートカットとして使うこともできます。
<b>[Space]</b> (スペース)	空白文字を入力するときや、入力した文字をかな漢字変換するときに使います。
 (アプリケーション)	マウスの右ボタンおよびコントロールボタンの右ボタンをクリックすることと同様の動作を行いたいときに使います。
<b>[Fn]</b> (エフエヌ)	オーバーレイキーを使用するときや、ファンクションキーとの組み合わせにより、特殊機能を実行するときに使用します。
<b>[Ins]</b> (インサート)	文字の入力モードを挿入／上書きに切り替えるときに使います。
<b>[Del]</b> (デリート)	文字を削除するときなどに使います。
 (矢印)	カーソルの移動などに使います。
<b>[Enter]</b> (エンター)	作業を実行するときなどに使います。
<b>F1~F12</b> (ファンクション)	特定の操作を実行するときなどに使います。

上の表の各内容は、お使いの日本語入力システムやアプリケーションにより変わることがあります。

## 入力に関する制御キー

キー入力で、よく使う制御キーは次のものがあります。

キー	内容
<b>[Ctrl]</b> + <b>[CapsLock英数]</b>	カナロック状態になります。この状態で文字キーを押すと、キートップ右下に印刷されたひらがなを、カタカナで入力できます。
<b>[Shift]</b> + <b>[CapsLock英数]</b>	大文字ロック状態になります。この状態で文字キーを押すと、キートップ左上に印刷された英字などの文字を、大文字で入力できます。

カナロックや大文字ロック状態を解除するには、もう一度同じキー操作をします。ロック状態の優先度は、カナロック状態＞大文字ロック状態です。

## オーバレイキー

キー	内容
<b>Fn</b> + <b>F1</b>	ディスプレイの輝度を下げます。
<b>Fn</b> + <b>F2</b>	ディスプレイの輝度を上げます。
<b>Fn</b> + <b>F5</b>	表示を切り替えます。 現在の表示から、次の順で表示が切り替わります。 ↳内部→同時→外部
<b>Fn</b> + <b>F8</b>	数字/カーソルキーのオン/オフの切り替えを行います。
<b>Fn</b> + <b>PageUp</b>	冷却ファンをオンにする
<b>Fn</b> + <b>PageDn</b>	冷却ファンをオフにする
<b>Fn</b> + <b>NumLock</b>	画面スクロールロック状態になります。

- メモ：パソコン本体の工場出荷時では、ACPIモードとなっているため、作動中には、**Fn** + **F12** のホットキーは無効となります。
- 外部キーボードを使用中には、**Fn** キーの機能は左 **Ctrl** + 左 **Alt** キーで代用できます。

## **Win** キーを使ったショートカットキー

**Win** キーと他の組み合わせにより、次のようにショートカットとして使用できます。

キー	内容
<b>Win</b> + <b>R</b>	[ファイル名を指定して実行]ダイアログボックスを表示する
<b>Win</b> + <b>M</b>	すべてをアイコン化する
<b>Shift</b> + <b>Win</b> + <b>M</b>	すべてのアイコン化を元に戻す
<b>Win</b> + <b>F1</b>	ヘルプを起動する
<b>Win</b> + <b>E</b>	Windowsエクスプローラを起動する
<b>Win</b> + <b>F</b>	ファイルまたはフォルダを検索する
<b>Ctrl</b> + <b>Win</b> + <b>F</b>	他のコンピュータを検索する
<b>Win</b> + <b>Tab</b>	タスクバーのボタンを順番に切り替える

## 特殊機能キー





複数キーの組み合わせで、特殊機能を実行することができます。

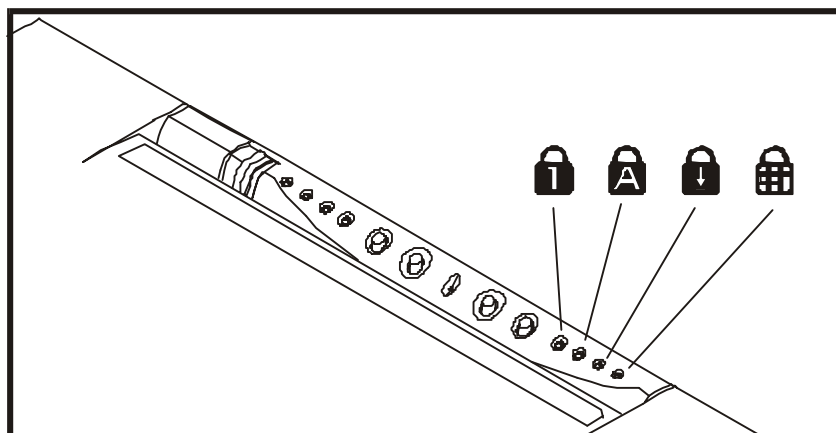
特殊機能	キー	内容
システムの再起動	<b>Ctrl</b> + <b>Alt</b> + <b>Del</b>	[プログラムの強制終了]画面が表示されます。 もう一度押すと、システムを再起動します。
画面コピー	<b>PrtSc</b>	現在表示中の全体画面をクリップボードにコピーします。
	<b>Alt</b> + <b>PrtSc</b>	現在実行中のアクティブな画面をクリップボードにコピーします。

お願い：システムが操作不能になったとき以外は**Ctrl**+**Alt**+**Del**キーは使用しないでください。データが消失するおそれがあります。

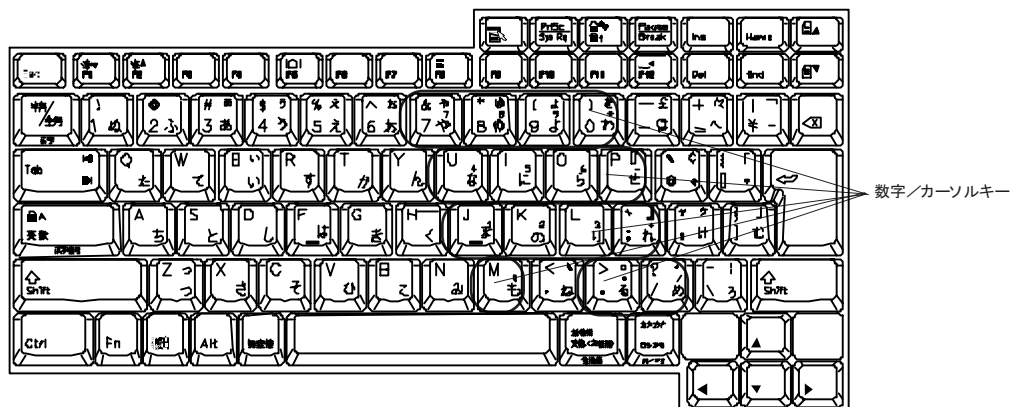
## キーシフトインディケータについて

各キーシフトインディケータは以下の状態を示します。

キーシフトインディケータ	文字入力状態
 Numeric LED	数字ロック状態
 Caps Lock LED	大文字ロック状態
 Scroll Lock LED	画面スクロールロック状態
 Pad Lock LED	数字/カーソルキーロック状態



## 数字 / カーソルキーについて



上図太枠で示したキーは数字キー、またはカーソルキーとして使用することができます。

数字キーの機能はキートップ右側に青色で表示されています。カーソルキーの機能はキートップに表示されていませんが、以下のように割り当てられています。

キー	数字キー機能	カーソルキー機能
7	7	Home
8	8	↑
9	9	PageUp
0	*	*
U	4	←
I	5	
O	6	→
P	-	
J	1	End
K	2	↓
L	3	PageDn
+	+	
M	4	Ins
>	.	Del
?	/	/

### 数字 / カーソルキーの使用方法

数字 / カーソルキーを使用するには、以下の2つの方法があります。

- ① **[Fn] + [F8]** キーを押して、数字 / カーソルキーロック状態にします（Pad Lock LEDが点灯します）。この状態では、各キーは数字キー / カーソルキーとして機能します。
- ② 数字 / カーソルキーロック解除状態（Pad Lock LED消灯状態）でも、**[Fn]** キーを押しながら各キーを押すことにより、数字キー / カーソルキーとして機能します。

### 数字キー / カーソルキーの切り替え

数字キーとカーソルキーの切り替えは、**[NumLock]** キーを押すことにより行います。Numeric LED点灯時は数字キー、消灯時はカーソルキーとなります。

## 日本語入力システム


本製品には、ジャストシステム社製の日本語入力システム「ATOK12」およびMicrosoft社製の日本語入力システム「MS-IME 98」が標準装備されています。工場出荷時の日本語入力システムは、ATOK12に設定されています。

### 日本語入力システムの切り替え方

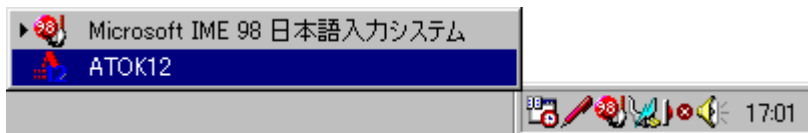
ATOK12 MS-IME 98



画面は一例です。

タスクバーの「」ボタンをクリックし、「Microsoft IME 98 日本語入力システム」をクリックする

MS-IME 98 ATOK12






画面は一例です。

タスクバーの「」ボタンをクリックし、「ATOK12」をクリックする

### 各日本語入力システムの起動




漢字変換が行えるように各日本語入力システムを起動するには、次の方法があります。

ATOK12

- タスクバーのをダブルクリックし、にする
- タスクバーのをクリックし、「日本語入力カーオン」を選択する
- Alt+半/全**キーを押す

## MS-IME 98




- ここをクリックし、メニューから「ひらがな」を選択する
- タスクバーのをダブルクリックし、にする
- タスクバーのをクリックし、「日本語入力カーオン」を選択する
- Alt+半/全**キーを押す

漢字変換が行えるようになると、ツールバーは次のようになります。




## 入力モード

## ATOK12

ローマ字入力が既定値になっています。かな入力などに設定を変更する場合は、ツールバーのプロパティアイコンをクリックし、「漢字入力モード」の「カナ漢字入力」に変更してください。

## MS-IME 98

ローマ字入力が既定値になっています。かな入力などに設定を変更する場合は、ツールバーのプロパティアイコンをクリックし、「ローマ字入力/かな入力」の設定を「かな入力」に変更してください。

## 漢字変換

入力した文字を漢字変換するには、**[Space]** キーを押します。

目的の漢字でない場合は、もう一度 **[Space]** キーを押して、他の漢字を表示します。


さらに **[Space]** キーを押すと、候補の一覧が表示されます。


**[Space]** キーを押して目的の漢字を選択し、**[Enter]** キーを押します。

⇒ATOK12の使い方→『ATOK12のオンラインヘルプ』

⇒MS-IME 98の使い方→『MS-IME 98のオンラインヘルプ』

## メ モ ・ ・ オンラインヘルプの見方について

・ ATOK12の場合、ツールバーのプロパティアイコンをクリックし、「ヘルプ」の「ヘルプ」の順にクリックすると、ATOK12のオンラインヘルプを見ることができます。

・ ME-IME 98の場合、ツールバーのヘルプアイコンをクリックし、メニューから「目次とキーワード」をクリックすると、MS-IME 98のオンラインヘルプを見ることができます。

・ 半角の「~」（チルダ）を入力するときは、**[Shift]+~**キーを押してください。

・ キーボードに印刷されている、「&」や「Φ」等の文字は入力できません。

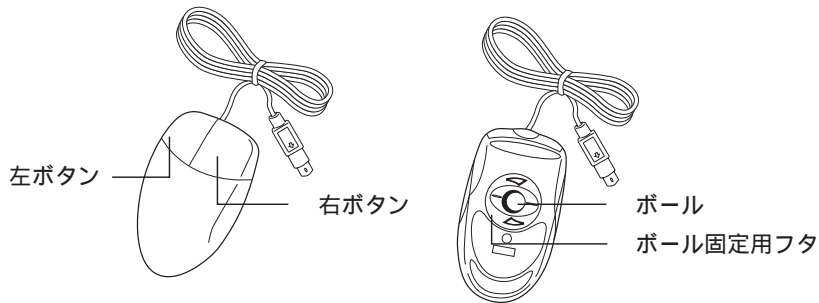
# 7 マウスの使い方

Windows 98は、画面に表示される「アイコン」「ボタン」「メニュー」などをマウスにより操作します。ここでは、付属のマウスの使い方について説明します。

メモ・付属のマウスとタッチパッドを同時にご使用になるには、BIOSのセットアップが必要です。

⇒「6章 ③システムデバイスメニューの詳細」

## マウス 各部の名称と機能



### 右ボタン

操作を取り消したり、文字やアイコンのコピーを行います（アプリケーションにより、機能が異なります）。

### 左ボタン

文字やアイコンを選択することができます（アプリケーションにより、機能が異なります）。

### ボール

マウスの中に入っています。ボールが転がる方向に合わせて画面上のマウスポインタが移動します。

### ボール固定用フタ

ボールが飛び出さないように押さえているフタです。マウスのお手入れのときのみ、取りはずしてください。



## マウスの動かし方

パソコン本体を起動すると、Windows 98の画面上に矢印が表示されます。これを「マウスポインタ」といいます。

マウスを動かすと、内部のボールが転がる方向に合わせて、マウスポインタが画面上を移動します。画面上のマウスポインタを見ながらマウスを動かしてみてください。

マウスを動かす場所がなくなったときは、マウスを1度持ち上げて、動かしやすい場所に戻してください。なお、マウスを空中で動かしてもマウスポインタは移動しません。

お願い・マウスは平らな机の上などで使用してください。

・ボールが転がりにくい場所で使用すると、マウスポインタの動きが鈍くなる場合があります。

・マウスは手のひらで包むように持って、滑らせるように動かしてください。

・押さえつけて動かすと故障の原因になります。

## マウスの操作方法

お願い・マウスのボタンは、ボタンの上に指を置いて押してください。上からたたくように押すと、故障の原因になります。

### ポイント

ポイントとは、画面上のマウスポインタの先端を目的の位置に移動させて置くことをいいます。

### クリック

マウスのボタンを1回押して、すぐ離す操作をいいます。

特に指定がない場合は左ボタンを使用します。

### ダブルクリック

マウスのボタンをすばやく2回押して、すぐ離す動作をいいます。

特に指定がない場合は左ボタンを使用します。

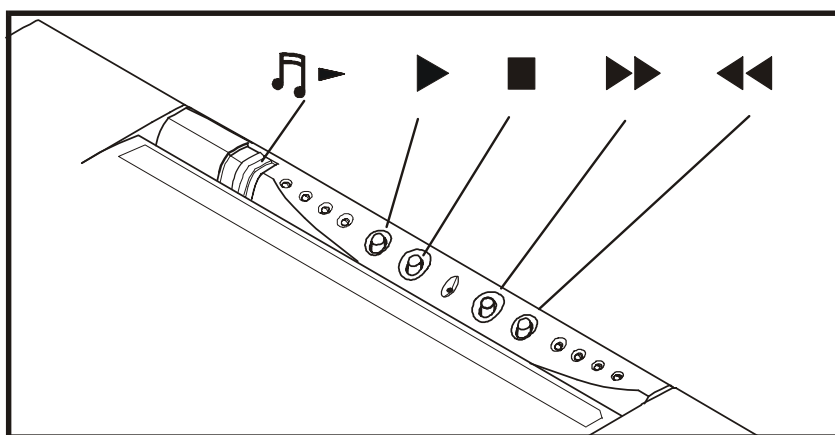
### ドラッグ

マウスの左ボタンを押したまま、マウスを移動させることをいいます。特に指定がない場合は左ボタンを使用します。また、画面上の「アイコン」などのオブジェクトをドラッグして、移動先でボタンを離すことを「ドラッグアンド ドロップ」といいます。

## 8 CD再生パネル

パソコン本体の電源がOFFの状態のときにCDプレイバック機能オンオフスイッチをONにすることにより、パソコン本体のCD-ROM装置を単独のCDプレーヤーとして使い、音楽CDを再生することができます。

### CD再生パネル 各部の名称と機能



#### ♪▶ CDプレイバック機能オンオフスイッチ

パソコン本体の電源がOFFの状態のときに本スイッチをONにすることにより、音楽CDを再生することができます。

**⚠注意** ・本スイッチをONにしたとき、音楽CDの登録時間を必要とするため、再生ボタン等が有効になるまで約15秒かかります。

#### ▶ Play/Pauseボタン

再生を行います。

再生中に押すと、一時停止します。

(一時停止を解除するにはPlay/Pauseボタンをもう一度押します。)

#### ■ Stop/Ejectボタン

再生中に押すと演奏が停止します。

演奏が停止した状態で押すとCDがイジェクトされます。

#### ▶▶ Nextボタン

次曲に進みます。

#### ◀◀ Prevボタン

曲の再生中に押すと、曲の先頭に戻ります。

さらに押すと前曲に戻ります。

## CD再生パネルの使い方

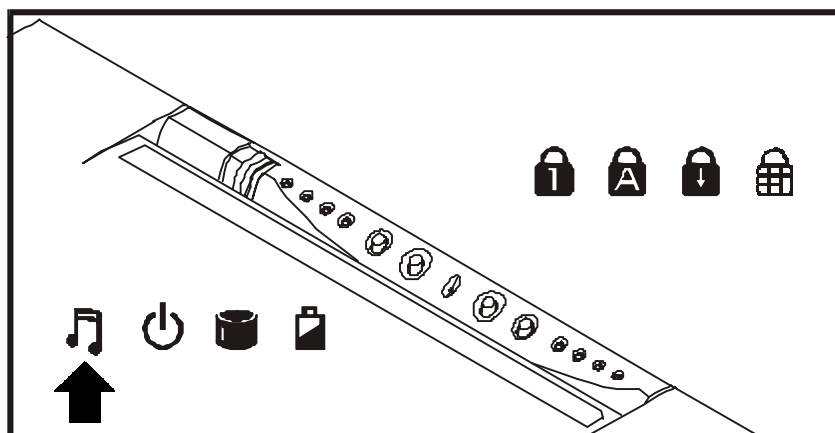
### 音楽CDの再生

- 1 パソコン本体の電源をOFFにする
- 2 CDプレイバック機能オンオフスイッチをONにする
- 3 CD-ROM装置に音楽CDをセットする  
⇒CDのセットと取り出しについて  
→「4章 ハードウェアについて ③CD-ROM装置 CDのセットと取り出し」
- 4 15秒ほど待機し、Play/Pauseボタン ( ▶ ) を押す  
再生を行います。

お願い：Windows 98起動中に、再生、停止、次選択、前選択ボタンを使用するには、WayTechプレーヤが必要です。  
⇒「WayTechプレーヤのインストール」

## CD再生パネルに関する表示

次のシステムインディケータの図で矢印の付いているのが、CD再生パネルの状態を示すアイコンです。



CDサウンド再生

意味は次のとおりです。

	LEDの状態	CDサウンド再生の状態
CDサウンド再生	緑色で点灯	再生中
	消灯	停止状態